

Rotary  
2021-2022年度 国際ロータリーのテーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために  
2021-2022年度 国際ロータリー会長  
シェカール・メータ  
RI2630地区 岐阜東濃グループ



# 中津川ロータリークラブ

## 本日の例会プログラム

1. 開会点鐘
2. 国歌斉唱・ソング「奉仕の理想」
3. ゲスト、ビジターの紹介
4. 米山記念奨学金授与
5. 10月度のお祝い
6. 米山功労者表彰
7. 雑誌の紹介
8. 出席報告、ニコボックス発表、委員会報告、幹事報告
9. 会長の時間
10. 卓話 /米山奨学委員会  
波多野一夫パスト会長  
『中津川ロータリークラブにおける  
米山奨学事業の歴史と現状』
11. 閉会点鐘



10月中旬 木曾町開田高原にて 撮影 原 眞平君

## 会長の時間



2021-22年度  
中津川ロータリークラブ  
会長 齊藤 隆

皆さんこんにちは。

10週間ぶりの例会開催です・・・と言うよりロータリー活動の再開です。今回の例会は、この会場とリモートでのハイブリットの開催とさせていただきます。正式なハイブリットの例会開催は初めてですが、リモートで参加いただいているメンバーの皆様、会場の様子が届いているでしょうか？今回は新型コロナウイルスの影響などを鑑みてのこの様な開催ですが、今後も様々な理由で例会や委員会のリアルな開催が困難な時にはこの様な開催も選択肢になっていくものと考えます。年当初に「変えてはならない63年の歴史と伝統が培った精神。変えなくてはならない社会の変化に対応した活動。」と皆さんにお伝えしてきましたが、こういった事も社会の変化に対応した新しい方法であると思います。また「1番目の重点目標として、例会の活性化」と考えている中で、例会中止で、現在考える方法の選択として理解して頂けたら幸いに存じます。

さて10月はロータリークラブの「米山月間」と「地域社会の経済発展月間」です。中津川ロータリークラブは従来より米山奨学基金には関わりが深く、今年1月残念ながらご逝去された市川博パスト会長が長年にわたり地区の米山奨学委員長をお務めになったり、45周年記

念事業で三尾会長が中国では最初の米山学友会である「上海米山学友会」を設立するなど、過去様々な米山奨学にかかわる活動を行ってきた歴史が中津川ロータリークラブにはあります。

また今年度は、米山奨学生劉曉川君の世話クラブとして林彰パスト会長にカウンセラーをお勤め頂き、劉君のフォローをしております。

本日は波多野パスト会長に、米山奨学事業と中津川ロータリークラブとの関わりを卓話して頂く事になっております。入会年度の若い会員の皆様は、米山と中津川の歴史をご存じ無い方も多いと思います。本日の卓話が少しでも米山奨学を通じた活動の理解の一端となればと思います。波多野パスト会長宜しくお祈りします。

新型コロナウイルスに伴う緊急事態宣言が解除されましたが、まだまだ収束された訳ではなく注意が必要な日々が続いています。しかし10月1日を境に、ワクチン接種と自己防衛が条件ではありますが、経済活動再開へスイッチが切り替わった様に感じます。私達クラブも10週間のブランクを取り返すべく、徐々にロータリー活動を再開して行こうと考えています。例会の早期の正常化はもちろん、各委員会も10月下旬をめどに夜間の委員会の開催をお願いしたいと思います。また延期していましたIDMも11月より開催を思案中です。

命の大切さに勝るものは無く、現状に注意と対策は必要ですが、経済活動を停滞させてはいけません。またロータリー活動においても停滞無く未来に引き継いで行かなくてはならないと考えます。

10月より再開したロータリー活動にご理解とご協力をお願いし、会長の時間といたします。

例会日 木曜日  
会場・事務所 中津川市かやの木町1-20  
中津川商工会議所3F

Tel.0573-66-9933 Fax.0573-66-8766  
E-mail:n-rc@takenet.or.jp  
HP:http://nakatsugawa-rc.jp

会長 齊藤 隆  
幹事 鈴木 康之  
会報 松田 幸博



## 卓話者紹介



パスト会長  
ロータリー財団補助金小委員会委員

### 波多野 一夫君

演題 『中津川ロータリークラブにおける  
米山奨学事業の歴史と現状』

#### ロータリー一歴

- 1992年1月 中津川RC入会
- 2004～05年 中津川RC幹事
- 2011～12年 中津川RC国際交流委員長
- 2011～13年 地区R財団補助金委員
- 2013～14年 地区R財団補助金小委員会副委員長
- 2014～15年 中津川RC副会長  
米山奨学生カウンセラー
- 2016～17年 中津川RC会長
- 2018～現在 地区R財団補助金小委員会委員  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

## 米山功労クラブ感謝状



第31回米山功労クラブ (100万円毎) 2021年8月末現在  
中津川RC特別寄付金(個人)合計額 31,333,600円

### 米山功労者表彰

- 第6回米山功労者マルチプル 杉本 潤 君
- 第4回米山功労者マルチプル 波多野一夫 君
- 第3回米山功労者マルチプル 勝野安和 君

## お知らせ

#### ロータリーレート

2021年10月 112円/米ドル  
(9月 110円/米ドル)

## 10月のお祝い 結婚記念日

- 伏見 文明君・美奈子さん ご夫妻 10月 3日
- 小栗 祐治君・優子さん ご夫妻 10月10日
- 大鋸 伸行君・のり子さん ご夫妻 10月13日
- 桂川 邦俊君・淑子さん ご夫妻 10月16日
- 土屋大二郎君・のりさん ご夫妻 10月18日
- 山本 亮君・智子さん ご夫妻 10月19日
- 大堀 壽延君・光子さん ご夫妻 10月20日
- 林 栄治君・真理子さん ご夫妻 10月28日
- 糸井川 均君・千春さん ご夫妻 10月29日



リュウ ショウツアン

## 米山記念奨学生 劉 曉川 君 スピーチ

### コロナ後の世界についての感想

劉曉川 岐阜協立大学

皆さん、こんにちは！ロータリー米山記念奨学金を頂いてどうもありがとうございました。今日はコロナ後の世界についての感想を述べさせていただきます。

国民の健康は重要な経済発展の原動力だと思います。しかし、新型コロナウイルスは国民の健康が深刻に脅かされて、世界経済危機をもたらしています。また、ウイルスの遺伝情報が変化する「変異」によって感染力が強くなっています。現時点では飛沫感染と接触感染の2つが考えられます。「手洗い」や「マスクの着用」を含む「咳エチケット」などの通常感染症対策が重要です。そして、私達は責任を持って緊急事態宣言・まん延防止等重点措置を守るべきです。

社会の変化は大きく加速しているが、私は経営活動について以下の2つが変わらないと思います。第一に、顧客のニーズを満足し続けること。顧客のニーズは社会の変化によって減少することがなく、様々に変化して行きます。経営者は新たな道を見つけて顧客の需要を満足しなければなりません。例えば、レストランの経営方式は変化する消費者の食事スタイルに対応してSNS予約制、テイクアウト&デリバリーに転換します。第二に従業員は企業の最大の財産であること。経営者は従業員の能力を向上させ、仕事ができるようにサポートする必要があると思います。以上の感想は何分経験不足、勉強不足ですので、問題があるかもしれません。申し訳ございませんでした。

このように、新型コロナウイルス感染症対策を守った上で、皆様と共に奉仕の輪を広げ、社会により貢献できる企業活動をして行きましょう。皆さんに敬意を払う次第です。どうもありがとうございました。



## 前回までの記録

### 例会休会 コロナウイルス感染予防の為

- 8月 26日(木)普通例会 卓話/会員増強委員会
- 9月 2日(木)普通例会 卓話/社会奉仕委員会
- 9月 7日(火)ガバナー公式訪問 3RC合同例会
- 9月 16日(木)中津川RC・センターRC合同例会
- 9月 30日(木)普通例会 卓話/情報・研修委員会

※9月30日の卓話は、紙上卓話に変更し会報に掲載

### メイキャップ

9月16日(木) 国際交流委員会 2F小会議室 13:35～  
出席者：齊藤 隆、鈴木康之、坂巻裕史、三尾泰一郎、渡辺雄生、梅田 聡

9月30日(木) 9月度理事会 (ZOOMにて) 13:30～  
出席者：齊藤 隆、佐藤好哉、田口義也、酒井康孝、山本 亮、鈴木康之、松田幸博、鳴海伸明、志津竜良、後藤大作、坂巻裕史、桂川邦俊、大鋸伸行 (代理)

### 熱海豪雨災害 義援金報告

2630地区義援金合計額

1, 877, 404 円

### 佐賀・長崎豪雨災害 義援金報告

中津川RC義援金合計額

35, 500 円

### 【会報題字写真 10月の説明】

<オーガスタ10番ホール>

愛称はカメラ。ティショットはホールなりにドローボールを打つ。フェアウェイは右から左に傾斜しているのでランも出て、大きく飛距離を稼ぐことができる。

ティショットが成功すれば残りはショートアイアンの距離となる。セカンドでグリーンを狙う際に気をつけなければならないのが距離感。グリーンの手前60ヤードほどにある大きなバンカーによって距離を短めに錯覚しやすいのだ。ちなみに、昔はこのバンカーの右にグリーンがあった。

### 友愛の席

#### 【栗きんとんどらやき】

栗きんとんを餡に仕立て柔らかな皮で合わせました。 松月堂



## 9月度理事会 (リモート) 議事録

2021年9月30日(木) 13:30～ リモート(ZOOM) 開催  
出席者：齊藤 隆、佐藤好哉、田口義也、酒井康孝、山本 亮、鈴木康之、松田幸博、鳴海伸明、志津竜良、後藤大作、坂巻裕史、桂川邦俊、大鋸伸行 (前田雅生代理) (欠席：長野和夫)

1. 議題
- 1) 「出前講座」について [資料1]・・・職業奉仕委員会  
開催日：11月16日(火)  
実施校：中津川市立第二中学校  
1・2年生 各4クラス 計286名  
スケジュール  
12:40 集合  
12:50～13:05 セレモニー  
13:20～14:10 出前講座 (4講座：1年生4クラス)  
14:20～15:10 出前講座 (4講座：2年生4クラス)  
15:20～15:35 懇談会  
15:45 終了  
講師：田口義也君、伏見文明君、坂巻裕史君、山本 亮君、渡辺雄生君 ☆承認
- 2) 「第1回 I DM延期について」・・・I DM委員会  
10月14日(木)に予定しておりましたが、会食を伴う大人数での会合はまだ控えるべきと考え、延期とさせていただきます。尚、延期後の日程については、I DM委員会に一任頂きたいと思います。 ☆承認
- 3) 10月、11月の例会プログラムについて・・・例会運営委員会  
10月 7日(木)特別休会  
14日(木)普通例会 「卓話」【ハイブリッド例会】  
米山奨学委員会担当 波多野一夫 君  
「中津川RCにおける米山奨学事業の歴史と現状」  
21日(木)普通例会 「卓話」 国際交流委員会担当  
三尾 泰一郎 君  
「中国・台湾とのビジネスで学んだこと」  
28日(木)→11/7(日)ふるさとじまん祭に移動  
(東美濃ふれあいセンター入口11:00～)
- 11月 4日(木)特別休会  
11日(木)普通例会「卓話」 地域活動委員会担当  
岐阜自慢ジカブプロジェクト 会長 市川尚樹 様  
「地歌舞伎役者が出来るまで」  
18日(木)普通例会「卓話」 国際交流委員会担当  
渡辺 雄生 君  
「コロナ禍における旅行業界の展望」  
25日(木)普通例会「卓話」 財団担当委員会担当  
地区R財団 ポリオ・プラス 小委員会委員 国安院章良君  
「ポリオ根絶の歴史と今後の展開」 ☆承認
- 4) 退会申請者について・・・幹事  
鈴木 雅彦 君 9月30日付で退会の申し出がありました。  
2001年7月入会  
R財団寄付金 \$ 1,900 ポール・ハリス・フェロー、  
米山奨学会寄付金39万円(2021年9月30日現在) ☆承認
- 5) 「2021中津川音楽鑑賞会」後援依頼(名義貸し)について [資料2]・・・幹事  
中津川音楽鑑賞会より一昨年に引き続き、後援依頼がありました。 ☆承認
- 6) 佐賀・長崎豪雨災害義援金について [資料3]・・・幹事  
例会中止で集める事が出来ない為、クラブより  
35,500円(＠500×71名)拠出します。 ☆承認
2. 協議事項
- 1) 中津川センターRCとの合同例会について・・・幹事  
令和3年9月16日(木)に予定していた合同例会を新型コロナウイルス感染症予防の為、中止としましたが、中津川センターRCより令和4年1月31日(月)に開催される例会(名古屋セントラル病院院長 中尾昭公(なかおあきまさ)氏 卓話)を合同例会として改めて開催してはどうかとの提案がありました。詳細については、後日理事会に上程しますが、本件についてご意見を頂きたいと思います。 ☆賛同頂きました
3. 報告事項
- 1) 10月・11月定例理事会について  
10月度 定例理事会10月21日(木) 13:35～ 2F小会議室





11月度 定例理事会 11月25日(木) 13:35～ 2F小会議室

- 2) 熱海豪雨災害義援金について [資料4]  
地区よりお礼と義援金合計額 (1,877,404円) の報告がありました。
- 3) クラブ行事について
  - ・ 10月 4日(月)役員指名委員会 12:00～ 2F役員室
  - ・ 10月14日(木)第1回CLP戦略委員会13:35～2F小会議室
  - ・ 10月14日(木)第1回IDM 木曾路18:30～  
※延期(日程未定)
  - ・ 11月5日(金)～7日(日) 三重RC公式訪問 ※中止
  - ・ パスト会長会議 ※日時未定
- 4) 地区等行事について
  - ・ 10月 7日(木)岐阜東濃グループTM  
(ホスト:瑞浪RC) 14:00～※延期(日程未定)
  - ・ 10月14日(木)ガバナー杯チャリティーゴルフ大会  
岐阜東濃グループ予選  
場所:ベルフラワーカントリークラブ 9:28スタート  
※代表者4名参加
  - ・ 10月17日(日)R財団(補助金管理)  
オンライン研修セミナー 13:00～16:30  
出席要請:会長・会長エレクト・財団委員長
  - ・ 11月 7日(日)カウンセラー研修会及び中間報告会  
13:30～16:30 場所:名鉄グランドホテル  
出席要請:カウンセラー・米山奨学生
  - ・ 11月13日(土)第1回女性会議 13:00～15:30  
場所:都ホテル岐阜長良川  
出席要請:女性会員2名  
又は、会長・会員増強委員長
  - ・ 11月18日(木)ガバナー杯チャリティーゴルフ大会  
場所:伊勢カントリークラブ
  - ・ 11月20日(土)恵那RC60周年記念式典・祝賀会15:30  
場所:倶楽部いち川 会長・幹事出席
  - ・ 11月20日(土)職業奉仕委員会研修セミナー  
場所:都ホテル岐阜長良川 11:00～14:00  
出席要請:会長・職業奉仕委員長
  - ・ 11月26日(金)東濃G第1回会長幹事事務局連絡会議  
(ホスト:瑞浪RC) 17:00～(日程調整中)  
場所:日吉屋 ※会長・幹事・事務局員出席
  - ・ 11月28日(日)中津川四クラブ親睦ゴルフコンペ  
→12月19日(日)に変更(ホスト:JC)  
場所:ユージュリーク中津川ゴルフ倶楽部

### 地区・その他行事予定

- 10月17日(日)第2回地区財団研修セミナー  
オンラインセミナー 13:00～
- 11月 7日(日)カウンセラー研修会・中間報告  
名鉄グランドホテル13:30～16:30
- 11月13日(土)第1回女性会議 都ホテル長良川
- 11月18日(木)ガバナー杯チャリティーゴルフ大会  
伊勢カントリークラブ
- 11月20日(土)恵那RC60周年記念式典・祝賀会  
倶楽部いち川 15:30～
- 11月20日(土)職業奉仕委員会研修セミナー  
都ホテル岐阜長良川 11:00～
- 11月26日(金)東濃グループ会長幹事事務局連絡会議  
日吉屋(瑞浪) 17:00～

### 役員理事指名委員会 2021.10.4

出席者: 鳴海伸明君、吉村敏博君、田口義也君、鶴田 温君、安藤正樹君、齊藤 隆君、鈴木康之君



### 今後の例会予定

- 10月21日(木)普通例会「卓話」 国際交流委員会担当  
三尾泰一郎君 「中国・台湾とのビジネスで学んだこと」  
※10月度定例理事会 13:35～ 2F小会議室
- 11月 4日(木)特別休会
- 11月 1日(木)普通例会 卓話 地域活動委員会  
岐阜自慢ジカブキプロジェクト会長 市川 尚樹 様  
「地歌舞伎役者が出来るまで」
- 11月 8日(木)普通例会 卓話 国際交流委員会  
渡辺雄生君「コロナ禍における旅行業界の展望」
- 11月25日(木)普通例会 卓話 財団担当委員会  
国安院 章良様「ポリオ根絶の歴史と今後の展開」  
※11月度定例理事会 13:35～ 2F小会議室

### 委員会その他の行事予定

- 10月14日(木)第1回IDM→延期(日程未定)
- 11月 5日(金)～7日(日) 三重RC公式訪問→中止

### 東濃8クラブ行事予定

- ・ 中津川センターロータリークラブ  
10月25日(月)会員健康診断例会(城山病院)
- ・ 瑞浪ロータリークラブ  
10月29日(金)特別休会
- ・ 土岐ロータリークラブ  
10月18日(月)モーニング例会 S A I
- ・ 恵那ロータリークラブ  
11月 1日(月)祝日のある週の為休会
- ・ 11月 2日(火)祝日のある週の為休会
- ・ 20日(土)創立60周年記念式典 いち川
- ・ 23日(火)法定休日
- ・ 多治見リバーサイドロータリークラブ  
10月26日(火)移動例会 オースタット国際ホテル
- ・ 11月 9日(火)日帰り旅行 京都方面
- ・ 11月23日(火)法定休日の為休会
- ・ 多治見西ロータリークラブ  
10月21日(木)休会
- ・ 10月28日(木)短縮例会
- ・ 11月25日(木)祝日のある週の為休会

2021.10.8 市内駒場 撮影:事務局



秋は空が澄渡り、様々な雲が姿を現します。もこもこの羊の毛のような「ひつじ雲」、秋らしさを感じる雲です。



## 会員事業所紹介

### 物語のあるお酒と食品 中山道大鋸

大鋸伸行君

株式会社中山道大鋸は、中津川市本町商店街の中に「酒屋」として営んでおります。  
「日本酒」「焼酎」「ワイン」「洋酒」を中心に全国各地の志の高い蔵元から直接取引の商品を数多く取り揃えています。また地元の原料を素に作られる弊社オリジナル商品も多く揃えております。外販部門は飲食店・一般家庭・企業と「お酒」「お米」「食品(冷凍)」を中心に弊社スタッフが配達を致しております。(中でも飲食店様には季節商品の提案を基にメニュー作成なども行っています。)  
近年には地元の日本酒蔵を引き継ぎ「酒蔵を担う酒屋」として全国でも余り例を見ない酒屋です。更に、酒蔵近くに棟貸ゲストハウスを立ち上げた事で、広い庭では弊社の強みであるお酒を提案させていただくと同時に、冬は酒蔵の造り体験にお泊りいただくハウスとしてご使用いただけます。



### 美濃建設株式会社 鈴木康之君

お客様のライフスタイルに寄り添った家づくりを提案する住宅ブランド「R+house」は、ご家族それぞれの想いに合わせて建築家がプランニング。暮らしやすさを取り入れた、世界に一つだけの高気密・高断熱デザインハウス。地域で暮らす皆様のニーズに合わせて、世代を超えて住み継がれる住まいづくりを提案しております。1977年の創業以来、総合建設業として工場等民間建築工事、公共建築・土木工事、一般住宅など、地元中津川のまちづくりを担う企業として地域と共に成長してまいりました。



### 会員事業所紹介記事 掲載のお願い

今年度は、会員の皆様の事業所をご紹介させて頂いております。事業所名、事業内容、取扱製品、商品、サービス内容、写真等々バラバラで送って下されば、こちらでまとめて掲載させて頂きます。文字数は、100～300字程度でおねがいいたします。皆様の事業所紹介お待ちしております。



### この街を 写真で観る 今昔物語 第2回

企画 編集 松田幸博 写真 原稿 校正 鈴木力

昭和32年映画公開 青い山脈ロケ地撮影 新町・田柄町交差点  
左 仲神自転車 右 間孔太郎氏宅

現在同場所  
左 ライブハウフレス 右 キッチンハウス  
令和3年6月24日撮影



石坂洋次郎原作 青い山脈の映画が1949年 57年 63年 75年 88年 5回製作されました1957年 昭和32年雪子の巻が中津川市恵那市ロケ撮影されました  
監督松林宗恵宝田明 司葉子 久保明 雪村いづみ 淡路恵子志村喬と中津川市内で撮影されました

この頃 道路は砂利道 水たまりは当たり前でも自転車の全盛期時代へこの時代は自転車が移動運搬手段でした今では自転車から自動車へ・・・

63年前は 生き生きしている感じ 今は・・・





山本 亮君

演題

『最新弁護士業界事情』

皆さん、こんにちは。9月30日の例会が中止となりましたので紙上卓話にて失礼いたします。なんとも安直な演題で恐縮ですが、鈴木幹事から演題を尋ねられた際に何も考えずに安直に申し上げたところこのような題となりました。

1. 就職難の緩和

2004年に新しい司法試験制度が始まってから、それまでの年1500人程度の合格者が、2015年ころまで年間2000人程度で推移したため、弁護士の就職難が起こっておりました。マスコミ等では資格は取ったが食っていけない弁護士ということが話題になりました。

ところが、2016年から合格者数が引き下げられ、現在は1500人弱となったため、就職難の状況はだいぶ改善されました。私が2010年に岐阜県弁護士会に登録したときには10人以上の同期がいましたが、現在では全く新規登録者がいない年もあります。

2. 大規模広告による集客

新聞の折り込みに過払い金の相談会の広告が長らく入っておりましたが、最近では過払い金の広告が少なくなつて、肝炎やアスベストの損害賠償の相談会広告を目にされることが多いと思います。

2006年の最高裁判決により、簡単な手続で過払い金がサラ金会社等から取り戻せるようになると、大々的に広告を行って大量の依頼者を集め、定型的な事務処理を行って短期間に大きな収益を上げるというビジネスモデルを行う事務所が増えてきました。

過払い金の種はそろそろ尽きてきたのですが、最近、輸血や予防接種が原因で肝炎にかかった場合や、業務でアスベストを吸って肺がん、中皮腫などになった場合、一定の書類を集めて訴訟を起こせば、国は争わずに責任を認めて賠償金を支払うという枠組みができました(肝炎は2012年、アスベストは2014年)。

このため、過払いに代わって肝炎やアスベストについての広告が大々的にされるようになりました。一時期は未払残業代請求が過払いにとって代わるのではないかとはいわれましたが、そうでもなかったようです。

また、都市部では事務所の専門特化が進んでおり、これまでにあまりなかったような、離婚専門、相続専門、交通事故専門、刑事専門といったような事務所が増え、これも大規模な広告により集客をすることが増えてきています。

3. 裁判手続のIT化

これまで、遠隔地の裁判所で裁判がある場合には直接出向くか、電話会議かのどちらかでした。コロナ禍が起こる前から、裁判所はテレビ会議の方法による裁判手続ができるよう準備していたのですが、今回のコロナ禍で、大規模な裁判所ではテレビ会議

による裁判期日を積極的に進めるようになりました。

それまでの電話会議では資料の共有ができなかったのですが、テレビ会議で資料の共有ができるようになり、普通に出頭して期日を進めるのと大差ない状況になりました。

これまで、裁判が遠隔地の裁判所で行われることは、その費用と手間がかかることから、交渉の際に有利又は不利な材料となっていました。ところが、テレビ会議で期日を進められるようになりましたので、遠隔地の裁判所だから不利ということとは事実上なくなりました。

4. 弁護士業務へのAI(人工知能)の導入

これまで、弁護士業務の中でAIに関連するものといえば、事件の方針を立てる際に先例や類似の裁判例を探す判例検索が中心でした。最近では、自然言語処理技術の発達により、契約書のチェックにAIを導入する事例を見るようになりました。

契約書のチェックは、必要な条項がきちんと入っているか、また、不利な条項が忍び込んでいないか、といったことを見ていくのですが、そのやり方は、これまでに見たことのある契約書のひな型や解説書を見ながら、経験に基づいてチェックしていきます。

その作業の補助をAIが行うというサービスが一般に出回るようになりました。私もセミナーで実例を見まして、契約書チェックの業務がそう多くない場合は、自分がやった方が費用対効果はいいのではないかと思いましたが、近い将来には必須のツールになると思いました。

契約書に書いてある不利な条項は割合に発見しやすいのですが、必須の条項や入れておいた方がよい条項が抜けているかどうかのチェックは、契約書の文面に書いてないものをチェックすることになるので難しく、神経を使います(疲れているときの契約書チェックは本当に気が滅入ります)。

それに対してAIでは、日々事例が蓄積していき精度も上がっていき疲れを知りませんので、近いうちに契約書チェックにおいては必須のツールになると思いますが(私の事務所でも近々導入予定ですので、ご興味のある方はお知らせください。)

5. 最後に

弁護士業界も時代の波と無縁ではなく、特に法律事務所が特定の分野に専門特化することが増えてきました。どうしても中津川で業務をやっていると、いろいろな種類のご相談をいただきますので、民事も商事も家事も刑事もと、幅広い分野で一定の水準を保たなければなりません。日々研鑽を積むとともに、地元密着の地の利を生かして丁寧な仕事をしてまいりたいと思います。

